人文書院 売行良好書案内【3.11 特集】 2018年3月号

東日本大震災から早7年。記憶を風化させないために、そしてこれからの社会のために。
フェアなどございましたらどうぞご活用ください。

脱原発への決定的理論!

脱原発の哲学

佐藤嘉幸／田口卓臣著、2016年、
四六判上製466頁、本体3,900円
ISBN 978-4-409-04108-6

★科学、技術、政治、経済、歴史、環境などあらゆる角度から、かつてない深度と射程で論じる巨編。まさに、脱原発のための理論の決定版です。

核とは、人間にとってどのような存在か

核の恐怖全史

核イメージは現実政治にいかなる影響を与えたか

スペンサー・R・ワート著／山本昭宏訳、2017年、
A5判上製432頁、本体6,800円、ISBN 978-4-409-24114-1

★アメリカを代表する科学史家が壮大なスケールで描き出す核表象の歴史。

東北学の第一人者 赤坂憲雄先生の著書

司馬遼太郎 東北をゆく

2015年、四六判上製232頁、本体2,000円、ISBN 978-4-409-16097-8

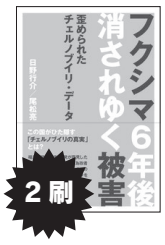
★震災後、真の復興の根底に敷かれるべき思想をもとめて読み解く、司馬の東北紀行。

ゴーストタウンから死者は出ない

東北復興の経路依存 小熊英二／赤坂憲雄編著
2015年、四六判並製312頁、本体2,200円、ISBN 978-4-409-24102-8

★復興政策の限界を歴史的・構造的に捉え、住民主体のグランドデザインを探る。

東日本大震災の調査と分析



フクシマ6年後 消されゆく被害

歪められたチェルノブイリ・データ 日野行介／尾松 亮著
2017年、四六判並製208頁、本体1,800円、ISBN 978-4-409-24115-8

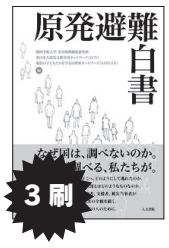
★この国がひた隠す「チェルノブイリの真実」とは? 気鋭のジャーナリストとロシア研究者が暴くこの国の暗部。
★毎日新聞記者の日野行介さんとロシア研究者の尾松亮が交互に描くフクシマの姿。毎日新聞の書評でも紹介され、話題となりました。

東日本大震災の人類学

津波、原発事故と被災者たちの「その後」

トム・ギル／ブリギッテ・シテーガ／デビッド・スレイター編
2015年、四六判並製376頁、本体2,900円、ISBN 978-4-409-53043-6

★3・11は終わっていない。国際チームによる、現在進行形の災害に直面する被災地のエスノグラフィー。
★長年日本研究に携わってきた研究者やジャーナリストたちが、海外からの目線を取り入れた1冊です。



原発避難白書

関西学院大学 災害復興制度研究所他編
2015年、B5判並製244頁、本体3,000円、ISBN 978-4-409-24104-2

★複雑に入り組む避難者状況を7つに分類。避難先の都道府県別調査データを網羅。あの日を背負い続ける、すべての人のために。
★弁護士など、専門家の方につかっていただいています。

1月の新刊、石坂友司著『**現代オリンピックの発展と危機 1940-2020** ――二度目の東京が目指すもの』の書評が今週末 **3月11日（日）**の**朝日新聞**に掲載されるかもしれません。幻の東京オリンピックから2020年の東京オリンピックまでを分析した1冊です。動きがあるかもしれませんので、どうぞよろしくお願いいたします。

好評重版 在庫チェックの上、品切れなどございましたらぜひご注文ください。

☆動物の解放 改訂版 3刷

ピーター・シンガー著／戸田 清訳、2011年、ISBN 978-4-409-03078-3
A5判406頁、本体4,400円

★動物の権利についての重要書であり、倫理学の棚の基本書です。

☆京都人権歴史紀行 3月下旬重版出来 4刷

世界人権問題研究センター編／上田正昭監、1988年、ISBN 978-4-409-24059-5
四六判228頁、本体1,800円

★知られざる京都を知るためのガイドブック。10年ぶりに内容を更新した最新版です。

☆ジェンダー研究を継承する 2刷

佐藤文香・伊藤るり編、2017年、ISBN 978-4-409-24119-6
A5判524頁、本体4,800円

★分厚く専門性の高い内容ですが、インタビュー集になっていて意外と読みやすいです。研究者のみならず広い読者層に売れているようです。

☆実存主義とは何か 14刷

サルトル著、伊吹武彦・海老坂 武他訳、1996年、ISBN 978-4-409-03042-4
四六判180頁、本体1,900円

★哲学徒であれば一度は通るサルトルの実存主義。人文書院のロングセラーです。

☆貧困と自己責任の近世日本史 2刷

木下光生著、2017年、ISBN 978-4-409-52067-3、四六判330頁、本体3,800円

★現代の問題意識から歴史を読み解く、斬新な歴史学。専門的な歴史書ですが、著者の問いがはっきりしているため、一般の方にも手にとっていただいているようです。

☆戸籍と無戸籍 ――「日本人」の輪郭 4刷

遠藤正敬著、2017年、ISBN 978-4-409-24117-2、四六判380頁、本体4,200円

★日本人とはだれか? 政治的な状況ともあいまって、話題の書です。第39回サントリー学芸賞（社会・風俗部門）受賞。「人権」や「法律」の棚よりも、「歴史」や「社会問題」の棚のほうが動きがよいようです。

人文書院 FAX番号 **075-603-1814** ※フリー入帳いたします（了解者：佐藤）

追加注文書	番線印	出荷条件：返品条件付注文（フリー入帖いたします）						
			冊	脱原発の哲学	本体価格3,900円+税 ISBN 978-4-409-04108-6	冊	動物の解放	本体価格4,400円+税 ISBN 978-4-409-03078-3
			冊	核の恐怖全史	本体価格6,800円+税 ISBN 978-4-409-24114-1	冊	京都人権歴史紀行	本体価格1,800円+税 ISBN 978-4-409-24059-5
			冊	フクシマ6年後 消されゆく被害	本体価格1,800円+税 ISBN 978-4-409-24115-8	冊	ジェンダー研究を継承する	本体価格4,800円+税 ISBN 978-4-409-24119-6
			冊	東日本大震災の人類学	本体価格2,900円+税 ISBN 978-4-409-53043-6	冊	実存主義とは何か	本体価格1,900円+税 ISBN 978-4-409-03042-4
			冊	原発避難白書	本体価格3,000円+税 ISBN 978-4-409-24104-2	冊	貧困と自己責任の近世日本史	本体価格3,800円+税 ISBN 978-4-409-52067-3
			冊	司馬遼太郎 東北をゆく	本体価格2,000円+税 ISBN 978-4-409-16097-8	冊	戸籍と無戸籍	本体価格4,2円+税 ISBN 978-4-409-24117-2
			冊	ゴーストタウンから死者は出ない	本体価格2,200円+税 ISBN 978-4-409-24102-8	冊		

株式会社 人文書院（了解者：佐藤） 〒612−8447京都市伏見区竹田西内畑町9 TEL075−603−1344